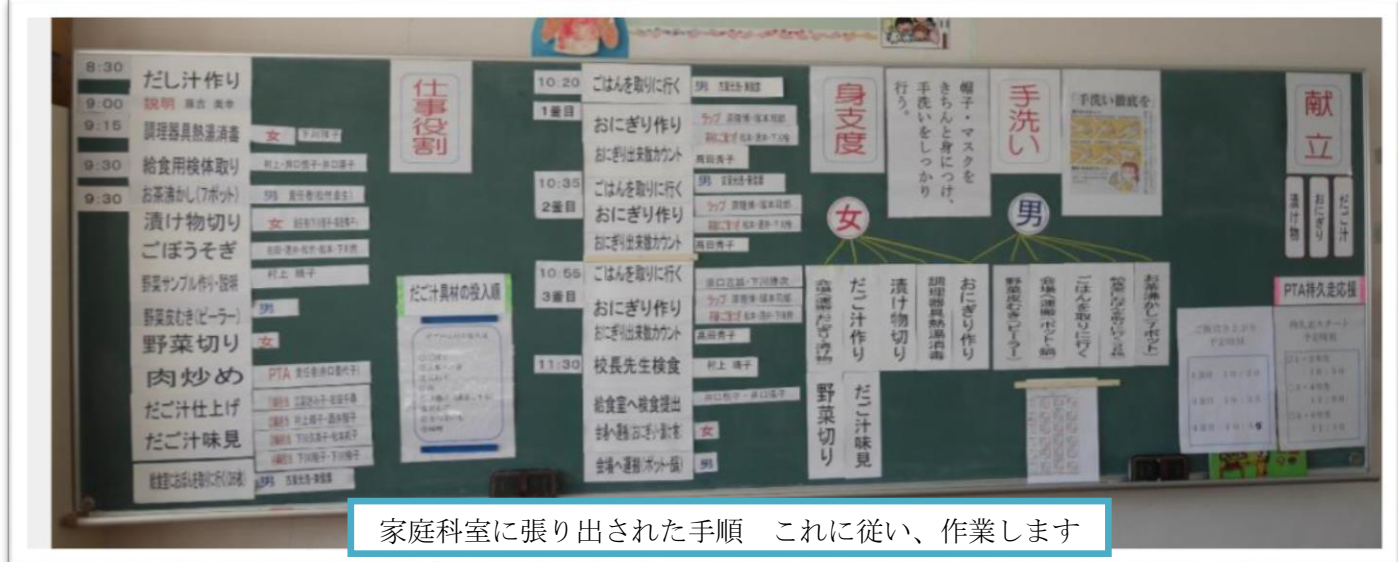


ふるさと再考しもつま最高 みんなでさあ行こう!!

1/18

第8回下妻校区防災訓練 炊出し訓練



家庭科室に張り出された手順 これに従い、作業します



前日からだご作り。
一晩寝かせておいしくなりました。

炊出し訓練は1週間前に【責任者打ち合わせ】を行い、前日に家庭科室の準備、だご作りまで行い、当日の訓練に備えます。
当日は家庭科室にて、黒板に張り出した手順に従い、各行政区のボランティアの皆さん（本年度は23名）によりだご汁とおにぎりが作られました。それをふれあい給食で頂きました。



ふれあい給食
みんなで「いただきます！」

1/18

がんばったね 持久走大会



低学年上位入賞



中学年上位入賞者



高学年上位入賞者

行事予定 (2/1～2/28)

- 3日(日) みどりの風 視察・研修
- 3日(日) 棕の実保育園 保育発表会
- 6日(水) 常用区デイサービス
- 10日(日) 馬間田区デイサービス

- 13日(水) 男性料理教室
☆午前9時30分
☆常用公民館
- 26日(火) 下妻区デイサービス
☆下妻小学校3年生を迎えて





ドライバーの皆様！児童登下校時には特に注意をお願いします。

常用～馬間田の県道が全面開通しました。それに伴い一敷の四つ角に以前あった点滅の信号が撤去されたり、優先が変更されている交差点もあります。

また、小学校正門南側では県道瀬高久留米線道路の新設工事が始まりました。お近くを通られる際には安全に十分心がけて下さい！

※下妻区の消防格納庫そばの交差点信号も反射板に変更されています。



点滅信号が撤去された一敷交差点



工事が始まった下妻小学校正門南側

1/20

育成会事業

ハートの餅を作りました

1月20日(日)中折地公民館で校区内の特産物である「もち米」を使って、育成会事業「楽しいハートの餅づくり」が開かれました。

児童12人・保護者4人の参加があり、つくたての熱い餅を型に入れ、紅白の「ハート」の餅を作って楽しみました。最後は、「ぜんざい」にできたての餅を入れておいしく頂きました。



インフルエンザ予防の さ・し・す・せ・そ

- さ 三食をしっかりと食べる
- し 湿度を上げる
- す 睡眠をしっかりととる
- せ 石鹸で手をすみずみまで洗う
- そ 外で運動をする

マメな手洗いと咳エチケット(マスクの着用)で『かからない』『うつさない』を心掛けましょう

小学校保健室の廊下に貼られているポスターより抜粋

第108回 代表者会議 ～報告と提案～

※敬称略 1月10日(木)午後7時30分～ 下妻小学校児童会室にて

報告	文化・教育部会 報告者 古賀光浩	○1月16日(水)定例会 ・1月20日(日)育成会事業ハートのもちづくりの話し合い(18日・19日買い出し)
	生活部会 報告者 松竹卓生	○1月25日(月)定例会 ・第3回男性料理教室(2月13日(水))の打ち合わせ
	自主防災部会 報告者 江崎年昭	○12月29日(土)年末パトロール(下妻・富安区) ○1月5日(土)筑後市出発式に参加 ○1月11日(金)防災訓練・炊出し訓練打ち合わせ
	福祉部会 報告者 江崎廣文	○特になし
	区長会 報告者 右田喜俊	○1月5日(土)筑後市出発式に参加 ○2月4日(月)市行政区長会研修会参加の予定
意見・質問等	小学校校長	○1月8日(火)3学期始まる ○1月18日(金)持久走大会・ふれあい給食について ○下妻区児童登校時集会所の防護柵について(2月に設置予定) ○3学期に常用区転入児童1名 現在児童数68名
	市 協働推進課 常用区長 市 道路課	○2月7日(木)コミュニティ会長・事務局長会議 ○県道の交通指導について(常用・一敷) ○県道についての説明
議題	下妻校区防災訓練について	○昨年同様小学校で行う
	新年会出欠について	○出欠を名簿に記入
	視察・研修について	○2月3日(日)福岡市防災センター
	H31年度の事業について	○合同大運動会は10月5日(土)に開催予定

1/13

左義長

中牟田区



下妻区



富安区



馬間田区



中折地区

～次回会議～ 2月14日(木)午後7時30分から下妻小学校内児童会室にて



1年生の凧揚げ大会

*広報紙に対するご意見・ご感想、また地域の情報等お寄せください。

☎・FAX 0944-63-7803

✉ simotsumamidori@basil.ocn.ne.jp

みどりの風 広報部



風みどり

何彼につけ『平成最後の』というフレーズをつけるのが最近の流行の様。その平成時代は、平和が達成されるという意とは程遠い30年だったように感じます。

昭和は激動の時代と言われましたが、平成もまた激動の時代。コンピューターの発展は劇的であり、生活もずいぶんと便利になりました。

新時代はAI(人工知能)の発展でさらに変わるに違いない、興味深くもあり、映画や小説にあるようにAIによって支配された世界になるとしたら怖くもあります。

結局は、いつの時代も終末になれば激動だったと思うのかもしれませんが、『最後の』と郷愁にかられるのもよし、新時代から新しいことを始めようと心待ちにするのもよし。この号から広報が1日発行に変わったところで平成もちょうど残り三カ月です！

担当：A・I(人工知能ではありません！)